


さくら市
 SAKURA
議会だより

ちやうど
 いい!
 さくら市



市民すべてが、暮らしやすいと実感できる魅力あふれる「さくら市」を目指して



新体制始動

目次

第4回定例会のあらまし…………… 2	一般質問ここが聞きたい…… 7~13
就任のあいさつ・議会の構成…… 3	議会レポート…………… 14
各常任委員会…………… 4~6	どうなったんべ あの質問は…… 15
(総務・文教厚生・建設経済)	市民の声・次回の定例会の予定… 16



就任のあいさつ

昨年12月に開催された第4回定例会において議長に就任させていただきました。

与えられた職責の重さに気の引き締まる思いであると同時に、職責を全うすべく全力を尽くしてまいりますので、皆様にはご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

少子高齢化、人口減少、厳しい財政状況など、いま地方自治体は待たなしの状況に置かれています。そのような中、求められているのは柔軟な発想力による「創造性」であり、地域の「独自性」を生かした街づくりであります。すなわち「待つ」のではなく、「攻め」の行政を進めていかななくてはなりません。

議会と執行部はよく車の両輪に例えられますが、私は議論を更に活性化させることによりそれぞれが車の車輪ではなく、強力なエンジンとして推進力を発揮し、様々な「攻め」の政策を展開し、さくら市を輝かしい未来へと推し進めていくことができるよう更なる取組みを進めてまいります。

市民の皆様から期待され信頼される議会を目指して頑張ります。

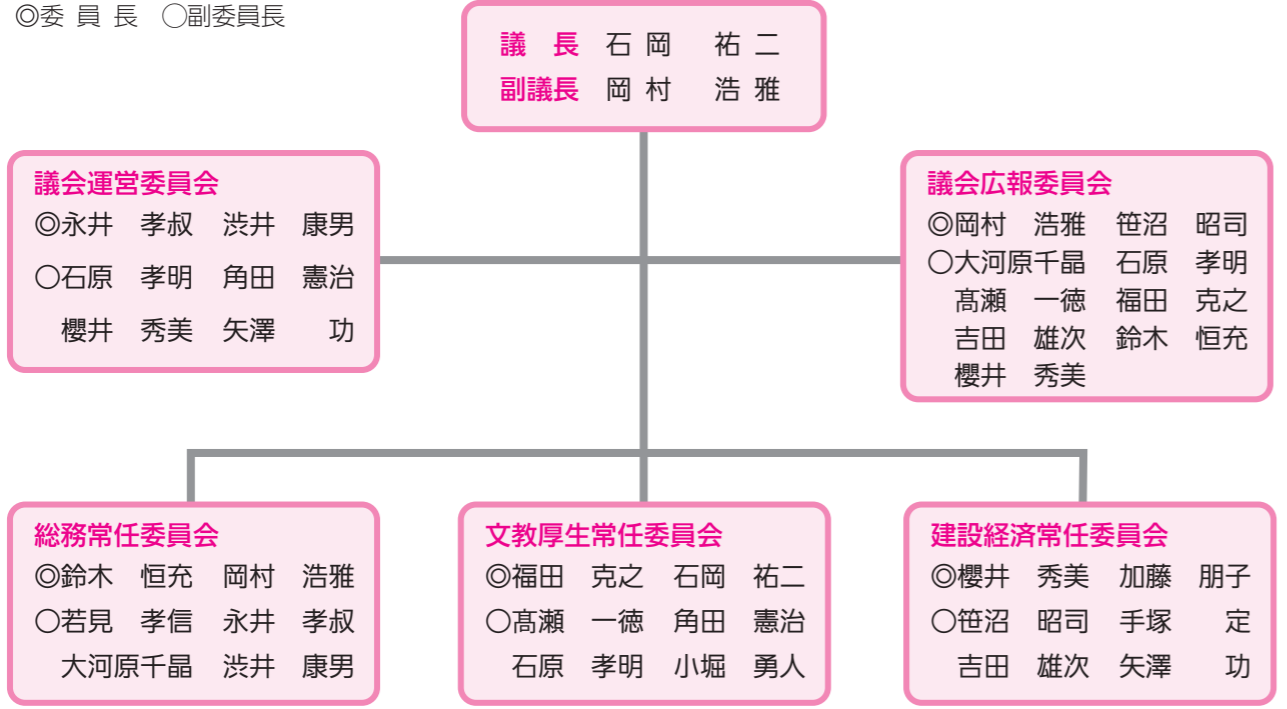


議長 石岡 祐二
副議長 岡村 浩雅

議長 石岡 祐二

議会の構成 (平成30年12月3日現在)

◎委員長 ○副委員長



塩谷広域行政組合議会議員 石岡 祐二・永井 孝叔・鈴木 恒充・角田 憲治・矢澤 功

政務活動費について さくら市議会は支給されておりません。

第4回定例会のあらまし

平成30年第4回定例会が12月3日から12月20日まで開催され、平成30年度一般会計補正予算等の議案7件、諮問2件、追加議案6件を、原案どおり可決、同意し、2件の報告を受けました。一般質問では7名が登壇し市政を問いました。

上程された主な議案

一般会計補正予算 (第5号)

主な歳入補正	主な歳出補正
<p>障害児通所給付費等負担金[国+県]</p> <p>1,725万円</p>	<p>喜連川地区小学校跡地利用事業(旧金鹿小学校)</p> <p>228万円</p>
<p>ふるさとづくり寄附金</p> <p>1,000万円</p>	<p>ブロック塀等撤去費補助事業</p> <p>300万円</p>

組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

平成31年4月から組織を改編するに当たり、部の新設及び関係する部課の名称変更を行うものです。

人権擁護委員候補者の推薦

○瀧澤 恵美子(上町) ○木下 秀房(柿木澤)

さくら市監査委員の選任同意

○小堀 勇人(喜連川中央)

・会議結果・賛否の公表については市HPをご覧ください
[「さくら市ホームページ」](#)
[さくら市議会→定例会→議案審議結果](#)

平成30年度補正予算の概要

(単位:円)

会計区分		補正額	予算総額
一般会計	(第5号)	1億3,725万9千	190億7,520万3千
	(第6号)	1,055万8千	190億8,576万1千
特別会計	氏家都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業特別会計 (第2号)	362万3千	4億9,150万6千
	同上 (第3号)	10万4千	4億9,161万
	公共下水道事業特別会計 (第1号)	債務負担行為補正	
	介護保険特別会計 (第2号)	1,326万8千	31億1,740万5千
	水道事業会計 (第1号)	債務負担行為補正	

文教厚生常任委員会

◎福田 克之 ○高瀬 一徳
石原 孝明・石岡 祐二・角田 憲治・小堀 勇人

Q 要支援認定者（サービス利用者）が増加した理由は。

議案第6号 平成30年度さくら市介護保険特別会計補正予算（第2号）

A 母子生活支援施設措置費については、その年によって家族数が変わるため、生活保護費については年度の開始前に交付申請をしているため、実績と隔たりが生じている。その結果不足が生じた。

Q 過年度収入については、これまでの実績で負担金が支給されるのか。

A 給付決定を受けた障がい児、各個人の支給量に上限はあるが、利用者が増加すればそれに比例して給付費も支給しなければならぬ。

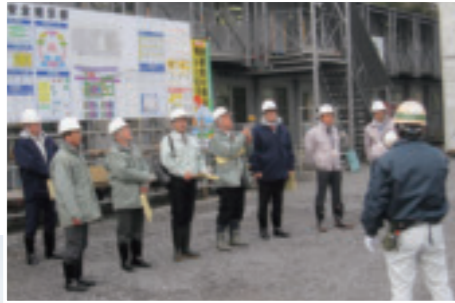
Q 障害児通所給付費の支給量には上限があるのか。

議案第3号 平成30年度さくら市一般会計補正予算（第5号）「所管分」

所管
市民福祉部及び教育委員会の所管に属する事項。

現地調査

A 要支援の認定が無くても、簡易なチェックリストにより支援が必要であると認められた場合にサービスの提供を受けることができるため、要支援認定者（サービス利用者）が増えている状況である。



エコパークしおや（ごみ処理施設）建設現場（塩谷広域行政組合）

- エコパークしおや（ごみ処理施設）建設現場（塩谷広域行政組合）
- 喜連川小学校（学校給食、食物アレルギー対応「エビペン」、校庭の水はけ）
- 喜連川中学校の大規模改修
- 金鹿小学校の跡地利用



総務常任委員会

◎鈴木 恒充 ○若見 孝信
大河原千晶・岡村 浩雅・永井 孝叔・渋井 康男

総務常任委員会

所管
総合政策部、会計課、監査委員及び選挙管理委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項。

議案第1号 組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

Q さくら市部設置条例における分掌事務の改正において、「交通安全に関すること」に「防犯」の文字が追加され、「交通安全及び防犯に関すること」となっているが新たな事務が増える等の変更があるのか。

A 現在も「防犯」に関する事務を行っているが、例規上では明確に示していないかった。組織機構改革に伴う事務の移管にあたり、明確に分掌化するものである。

Q 新しい部、課、係が増えることだが、人件費の予算はどれくらい変わるのか。

A 部長になる者の年齢等により異なるところもあり単純に比較できないが、大幅な増額とはならず、おおよそ現在と同等の予算の範囲内において対応できるものと考えている。



スカイタワー



喜連川城温泉

現地調査

A 現在実施している箇所、ほぼ終了となる。その他の対象箇所もあるが、地権者の同意次第である。

- 喜連川中学校の大規模改修
- 金鹿小学校の跡地利用
- スカイタワーの現状
- 喜連川城温泉の現状

Q 急傾斜地崩壊対策事業については、今後どれくらいの実績があるのか。

議案第3号 平成30年度さくら市一般会計補正予算（第5号）「所管分」について



文教厚生常任委員会



総務常任委員会

一般質問

ここが聞きたい



角田 憲治 議員



QRコード (動画配信) YouTube

Q ①平成30年度の執行状況と見込みは。
②平成31年度の予算編成に当たっての基本方針は。
③財政健全化に向けた決意は。

A ①30年11月30日現在執行率については予算額193億2,311万4,000円に対し支出額99億1,065万円となっており、執行率では51・29%。前年同期と比較して2億3,855万1千円の減で、執行率は1・75ポイント低い状況。
②財政健全化に向けた取

Q ①人件費の考え方は。
②職員定数の考え方は。

A ①人件費を極力抑制することが求められている。しかし2020年4月からは働き方改革により、非正規職員は会計年度任用職員となる。そのため手当を支給することになり、人件費などが増加する。国の動向を見ながら、2020年度以降を見据えた適正なあり方については早急に検討を深めたい。
②次年度には、組織機構の見直しを進める。質的量的な充足を図り適正な組織づくりを心がける。



市役所総合窓口

平成31年度予算編成について

議会と協議する場を設けたい

職員定数と人件費について

建設経済常任委員会

◎櫻井 秀美 ○笹沼 昭司
吉田 雄次・加藤 朋子・手塚 定・矢澤 功

所管
産業経済部、建設部、上下水道事務所及び農業委員会の所管に属する事項。

Q 平成30年度さくら市一般会計補正予算(第5号)「所管分」について

A バイオマス産業都市構想策定支援業務委託業者の選定方法は。

Q 専門性の高い策定業務であるため、今後選定方法については、指名選考委員会に諮る予定である。

Q 1冊あたり75・6円である。

A ※ブロック塀等撤去補助事業と生けがき設置事業の2事業を学校教育課と連携を取りつつPR等広く周知したいとの意見があった。

Q 水道メーターの単価は。

A 平成30年度さくら市水道事業会計補正予算(第1号)

Q 一般家庭用の水道メーターは口径20mmで約4,400円である。なお、有効期限は8年である。

現地調査

○上阿久津台地区画整理事業地内の現状
○豪雨被災箇所
(上阿久津台地区画整理事業地内調整池)

(鬼怒川河川公園内草川用水)



上阿久津台地区画整理事業地内



豪雨被災箇所 (上阿久津台地区画整理事業地内調整池)



加藤 朋子 手塚 定 吉田 雄次

矢澤 功 ◎委員長 櫻井 秀美 ○副委員長 笹沼 昭司

建設経済常任委員会



笹沼 昭司 議員



QRコード (動画配信) YouTube

その他の質問

〇二世代同居、近居の促進について

消費税10%への値上げと幼児教育、保育無償化について

本市への見込み額9億5000万円

消費税率の値上げにより、市に入る地方消費税交付金はどの程度になるか。また、政府は幼児教育・保育の無償化を実施するとしているが、市の負担と取り組みについては。

分を子育て以外にも医療介護、年金の社会保障経費に充てるとされており、幼児教育・保育の無償化により市の負担分が地方消費税交付金の増額分を超える可能性もある。今後システム改修等や保護者への周知等について適切に取り組んでいく。

年間9億5,000万円（H30年度当初7億2,000万円）を見込み、そのうち社会保障財源化分として5億1,000万円（H30年度当初3億円）と考えている。しかし、税の引き上げ



皇位継承とイベントについて

皇太子さまが5月1日に即位されることが決まっているが、さくら市でも鐵竹堂瀧澤記念館、さくらスクエア、さくらスタジアムなどで何かイベントを考えているか。

イベント開催について前例のない事柄であるため、国の動向を見ながら検討する。

買い物弱者への支援について

少子高齢化の進展に伴い、買い物弱者が増え続けているが、運営上の課題を地域や関係団体とも協議して積極的に取り組むべきと考えるが、その見解は。

喜連川地区では和い話し広場が週1回移動販売を行っている。以前の方が利用している。以前、喜連川地域別に毎日移動販売をできるように検討がなされたが、採算性の問題などがあって実施には至らなかった。しかし、市が開始した乗り合いタクシー事業が、買い物に出かける移動手段を確保するという点で、



移動販売車



福田 克之 議員



QRコード (動画配信) YouTube

市政懇談会・カフェトークについて

今後とも継続し、施策への活用を図る

現在の進捗状況と今後の進め方は。

暮らし懇談会と称し、5月から現在までの実績は9行政区、開催回数では5回となっている。基本テーマとしてさくら市進化プランについて、自由テーマは各行政区が抱える課題のほか、自由な意見交換、要望なども

含め実施している。市役所内では管理職から担当者まで情報を共有し、施策への活用を図っている。カフェトークは昨年5月から現在まで5回開催した。身近なテーマを少数で気軽に意見交換を行い、できるだけ事業等に反映させる方針である。

市長公約、進化プランの学力向上について

現在の状況と今後の進め方は。

学力向上は、教師の指導力の向上、子どもが学ぶ意欲、学習習慣の向上、保護者の理解協力の向上が大切であり、県内トップクラスを目標

にしている。課外からスクールのさくら未来塾は200人以上の参加で開校した。先の、全国学力学習状況調査では、実施したほとんどの学年で昨年と比べて明らかに学力向上が認められ、県内トップク

学力向上のため、各種検定への補助の導入は。

調査研究を行う。

学校給食センターについて

現在の進捗状況と今後の進め方は。

PF1など整備手法に関する課題、建設

場所の問題、地産地消や付加価値の問題など調査検討している。最大の効果を上げられるよう全力で取り組んでいく。

水道の民営化について

現在の状況と今後の進め方は。

水道法の改正は、市町村が経営する原則は変えず、水道事業の基盤強化のため、大臣等の許可を受けて水道施設に関する公共施設等運営権を民間事業者を設定で

きる仕組みを導入するものである。今後は本市の水道普及率が91.1%と県平均よりも3.9%低いため、水道未普及地域を解消する整備を主な事業として進め、老朽化した水道管や施設の更新も進めていく。安全な水道水の安定



供給に努め、健全な事業運営を行う。市としては、全国や県内の動向を監視し、適切に対処していく。



加藤 朋子 議員



QRコード (動画配信) YouTube

不登校対策を中心とした教育行政について

一人ひとりに合った活動を実施し自立を促す

Q ①不登校、当市の現状は。
②対策は。
③教育機会確保法施行後の変化は。

A ①数年前よりほぼ同程度で推移、平成29年度の不登校出現率は1・93%に対し県の出現率は1・69%で喫緊の重要な教育課題と捉えている。
②適応支援教室「つばさ」など環境整備等に努めている。平成27年にスクールソーシャルワーカーを

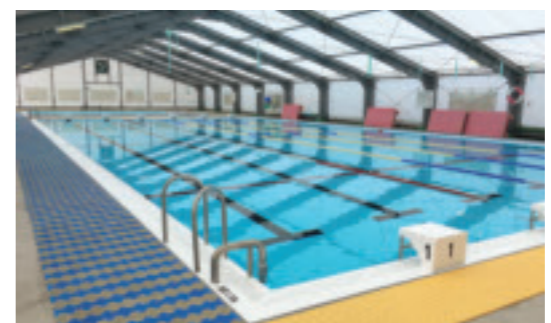
採用し、スクールカウンセラー、児童課、健康増進課などと連携を図り、今年度から臨床心理士を新たに採用して問題解決に努めていく。
③施行以前から不登校児童生徒への支援充実を図り、教育機会確保法と同等に考え、施行後も変わらず対策を充実していく。



健康づくりとスポーツについて

Q ①健康マイレージ制度導入については。
②プール最適化計画の現状は。
③障がい者スポーツの現状は。

A ①より効果が期待できるものを、2020年度から実施を視野に研究を進めていく。



喜連川B&G海洋センター

ふるさと納税、新たな可能性について

Q ふるさと納税における返礼品が、品物から体験型やサービス型などに移行しつつあるが、当市としての考えと今後の方向性を問う。

A 募集サイトを追加するなど拡充や充実に取り組んでいる。既に体験型やサービス型の返礼品として木工体験、ゴルフプレー券、温泉入浴券、

マラソン大会エントリー券、別荘・空き家の見回り、お墓の見守り代行など約20種類用意している。引き続き、新たなメニュー開発に取り組んでいく。

道の駅きつれがわの現状と課題について

冬場に集客を伸ばすのが重要な課題である

Q 地元農産物の生産体制と地元農産物販売比率は。

A 現在約160名の生産者の方々にJAしおのやの生産基準に準拠をした農産物を出荷してもらっている。地元農産物の販売比率は90%で、前年比5・5%上昇している。

Q 温泉施設との一括運営は。



道の駅きつれがわ

A 今年度から一括運営しているが、コスト面や運営・施設管理のあり方など、改善の必要性について様々な視点から検討していく。

瀧澤家住宅の活用と整備計画について

Q 活用については。

A 日本の伝統文化の『和』の魅力を打ち出した展示、利用などを企画したい。

Q 整備計画と整備資金は。

A 鐵竹堂・蔵座敷・長屋門の修繕整備を中心とした計画を進めている。整備財源として、県の文化財保存事業費補助金などを活用したい。

小学校英語教育とプログラミング教育について

Q 英語教育の現状と課題は。

A *入学前の5歳児における英語学習について今年度から実践を始め、英語に触れる、英語で遊ぶといった活動を開始した。
※公立保育園にて実施。

Q プログラミング教育の課題と取り組みは。

A 教員の指導技術・資質能力の向上が必要である。また、教材の新規格が必要になり、ソフト・ハード面においても高額になると思われる。



英語授業風景(喜連川小学校)



櫻井 秀美 議員



QRコード (動画配信) YouTube



若見 孝信 議員



QRコード (動画配信) YouTube

桜くらし市議会議員選挙について

投票率向上に努めていく

Q ①投票率低下の対策については。

A ②今後の選挙において期日前投票所を増設する考えはあるか。

Q ①新成人へのリーフレット配布や、広報・ホームページ・ツイッターでの投票参加の呼びかけなど、啓発活動を行った。

A また主権者教育として、ゆめさくら博での高校生ボランティアによる啓発実施の支援、選挙時における事務体験等、選挙への関心をもたせることに努めた。

若者をはじめ有権者の選挙に対する関心を高めるため、引き続き地道な活動を続け、創意工夫を凝らしながら投票率向上につとめていく。



成人式での啓発活動

保育の充実と待機児童の解消について

Q ①現時点での待機児童の現状は。

A ②待機児童解消のため、どのような取り組みを進めてきたか。

Q ③将来的に待機児童を解消できる見通しはあるか。

A ①平成30年4月1日の時点で16人となっている。しかしその後、0歳児・1歳児の年度途中での入園希望者があり、さらに増えている。

Q ②ふれあい保育園の民営化と建て替えにより、定員を64名増とした。さらに小規模保育2園の新設による30名の定員増による。

A ①現時点での待機児童の現状は、これまで合計94名の定員を増やしている。



③2020年には、小規模保育園と認定こども園で60名、企業主導型保育施設の地域枠で10〜15名、合計70名〜75名の定員増を見込んでおり、待機児童を解消できるものと考えている。

公共施設について

最適な配置を目指し、長寿命化を優先していく

Q 公共施設の使途の方向性は。

A それぞれの施設の目的に沿って各所管において法律、条例に基づいて効率的、効果的な活用を図る。

Q 利用促進の周知に限界を感じるが、何か次の策は。

A それぞれの施設に応じた周知を心掛けていく。

Q 氏家公民館の利用状況は。

A 昨年1年間の全12室で、合計5,218回の稼働実績があり一日平均16団体が利用した。

Q 氏家公民館の減免団体は。

A 市及び市の補助団体、助成団体の関係団体、市内の幼保、小中学校等々、また半額減免は市外の社会教育団体、公民館の自主グループなど。

Q バリアフリーなどの配慮は十分か。

A ※ユニバーサルデザイン等に配慮した施設整備に努め、市民利便性の高い公共施設等マネジメントに取り組んでいる。

Q 利用増による備品の消耗や施設の劣化と利用実績とのバランスはどう考えるか。

A 建築から30年以上経過した施設が多く、状況に応じて修繕し利便性を確保している。施設の維持管理費と利用者の使用料のバランスについては、市全体として再検討している。



バリアフリー化対応トイレ(氏家公民館)

Q 施設を利用したい人に対し施設の数や利用可能な時間は十分か。

A 氏家公民館や氏家体育館は、利用申し込みに対応できない状態が慢性化している。その一方廃校になった旧小学校の体育館は利用率が低い状況で、希望どおりスペースを確保することは容易ではない。

慢性化している。その一方廃校になった旧小学校の体育館は利用率が低い状況で、希望どおりスペースを確保することは容易ではない。



大河原 千晶 議員



QRコード (動画配信) YouTube

※ ユニバーサルデザイン 年齢や障害の有無、体格、性別、国籍などにかかわらず、できるだけ多くの人にわかりやすく、最初からできるだけ多くの人利用可能であるようにデザインすること。

議員が行った一般質問は、市政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から取り上げて、その後の状況をお知らせします。

「オレンジカフェ」について

平成26年第2回定例会、平成29年第3回・第4回定例会

現状は…

2025年認知症の方は約5人に1人とされていますが、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるような地域づくりを目指し、認知症サポーター養成講座を受講した市民と専門職の方々の協働による2か所のオレンジカフェが誕生しました。

認知症の方だけでなく、地域の方々にも学びの場として利用いただいています。

「ピーチサロン」
会場：ハッピークローバー (氏家馬場郵便局前)
開催日：毎月第3金曜日
時間：午前10時～11時30分
内容：おしゃべりや手遊びなど



「だるまカフェ」
会場：旧だるま薬局
開催日：毎月第2火曜日
時間：午前10時～午後1時30分
内容：テーマを決め栄養や薬、介護予防等いろいろ体験したり学んだりしています。



「議会だより」の配置場所

- さくら市役所本庁舎
喜連川支所
卯の里庁舎
氏家・喜連川公民館
氏家・喜連川体育館
氏家・喜連川図書館
氏家・喜連川保健センター
さくら市ミュージアム 荒井寛方記念館
eプラザ吉番館
道の駅きつれがわ
市営もとゆ温泉
市営露天風呂
和い話し広場
氏家福祉センター
喜連川社会福祉センター
氏家・上松山・喜連川児童センター
南小学童保育センター
さくらテラス

ご自由にご覧ください

今後は…

現在は氏家地区のみでの開催となっておりますが喜連川地区や市外から参加されている方もいます。より身近な場所でホッとする時間が提供できるよう開催場所や内容などの検討を進めていきます。



栃木県市議会議長会
平成30年10月16日
県内全14市
小菅 哲男 議長
石原 孝明 副議長



栃木県市議会議長会議員及び事務局職員研修会 (氏家公民館)

県北五市議会議長会
平成30年11月21日
県北五市 (大田原・矢板・那須塩原・さくら・那須烏山)
小菅 哲男 議長
石原 孝明 副議長

監査
定例監査及び行政監査
10月2・11・15日
手塚 定 議員

Table with columns for dates and meeting titles, including '議会の動き' (Council Activities) and '各種委員会等' (Various Committees).

市民の声



さくら市水泳教室



村^{むら}上^{かみ} 哲^{のり}史^{ひみ}
(驚宿)

私は驚宿で自動車整備士をしています。毎年5月中旬から9月までB&Gプールで開催される水泳教室の先生もしています。

主にさくら市内の小学生低学年を対象に「楽しく泳げるようになるう」をスローガンとして教えていますが、自分の感覚を言葉で小さい子どもに伝えるというのは大変難しいものです。

しかし、泳げなかった子や苦手な子が泳げるようになったり、頑張っている姿を見ると大変うれしく思います。また同時に、子どもたちの成長スピードや呑み込みの早さに大変驚かされます。

水泳は筋肉に体力、体幹に肺活量も鍛えられる上に、体の負担も少なく健康にいいスポーツです。習得できれば水難事故の可能性も少なくなると思います。泳ぐのは好きではない子どもでも基本的に水遊びは大好きなので、これからも子どもの成長の為に、また可能な限り水難事故に合わせないために、子どもへの水泳に力を入れていきたくと思います。



お知らせ

結婚祝※1 	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入 	お祭りへの寄附・差入
町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入 	みんなで徹底しよう 三ない運動 贈らない! 求めない! 受け取らない! これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	落成式・開店祝等の花輪
病気見舞 	お歳暮・お年賀 	香典※2
入学祝・卒業祝 	葬儀の花輪・供花 	

編集後記

改選後新メンバーでの議会だよりとなりま
す。
市民の皆様への負託にこたえるべく、市民に開
かれた議会を目指し「さくら市議会だより」も
進化していきます。今後1年間かけてより見
やすい、より手に取って頂ける紙面を目指し、
検討、研究を加えていきます。
市民の皆様への議会だよりに対する、ご意見・
ご要望をお待ちしています。
(岡村浩雅)

※1 政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。
※2 議員の初盆での御香典や寄付は、公職選挙法により禁じられています。



**次回
3月定例会予定**

2月21日(木)～
3月13日(水)

*正式な日程は、後日開催する
議会運営委員会にて決定いた
します。

